

No 110

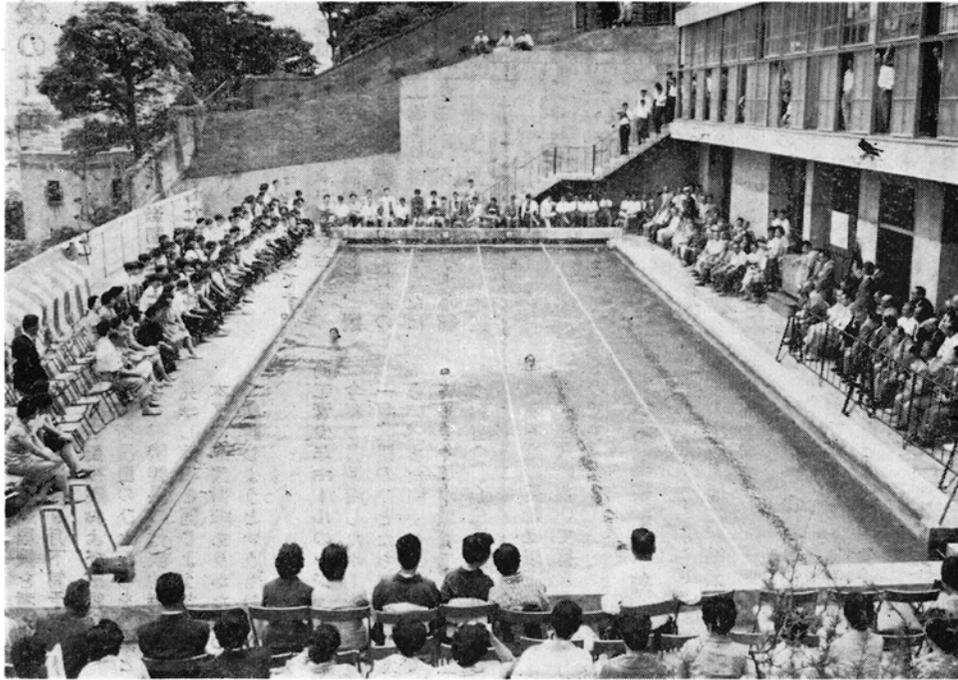
千代田区報

区民税第2期分

— 8月31日まで —

お支払いは、区役所又は出張所
・郵便局・銀行・信用金庫など。
ご相談は、区役所税務課
納期のまだきていない分を納めて下さるかたがたのために報奨金制度がございます。

九段中学校プール完成



区立九段中学校に生徒待望のプールがこのほど完成しました。

千代田区は都心地のため、敷地難で校舎増築には頭を悩ましていた

すが、このプールも狭い敷地を最大限に利用して、校庭の一方のガ

ケ下につくられたもので巾8メートル、長さ25メートルです。また

がけが崩れないように設けられた擁壁を利用して、鉄筋コンクリー

ト造り地下二階の建物も完成し、技術教室やシャワー室として使用

されるばかりでなく、建物の屋上は運動場にもなります。

こうした立体利用の建築は、いま一橋中学校でも進行中で、屋上に

プールのある近代的な体育館が、9月中旬に完成する予定です。

(写真は完成した九段中プール、右側が擁壁を利用してできた教室)



石川 浩議員訪ソ・歐の旅へ

8月18日、日本国際貿易促進地方議員連盟の一員として、ソ連・欧州各国の情況視察のため羽田を出発しました。

国民年金保険料の出張検認について

出張検認については、皆さまがたの便宜をはかるために望ましいこととて、基本的にはこの方針で目下都や区の間で検討されているようです。

区としても区民の皆さまの便宜をはかりたいと考えていますが、若干の問題点もあるのでしばらくお待ちいただき、当分の間近くの出張所で検認を受けるようご協力をお願いいたします。

台風期を控え

道路を大切に……

台風シーズン控え大雨が予想されますが、道路の保護には十分気をつけてください。L型測溝にフタをしないこと、ゴミがたまって水溜りをつくるものになります。

道路沿いの私有地に砂利・砂・泥等を積むときは囲みをする

積み上げたものが道路に流れ出します

道路上でたき火をしないこと
舗装をこわし、街路樹が痛み枯れるものになります

道路上にゴミ——特にビニール袋——を捨てないこと
下水管をつまらせ水溜りをつくりまします

商工関係事業 今後の計画

古本まつり・経済ゼミナールなど

7月に開かれた定例区議会にて追加更正額が可決され、当初予算とあわせて本年度区の主要事項の全貌がはっきりしましたが、これを機会に今後に予定される実施計画を各部門別に紹介します

中小企業雇用問題研究会

当面する求人難の現状を関係官

8月30日に催される予定です。

優良工場視察および懇親会

問屋街の人達を対象として、觀光バスで問屋街の取扱製品製造工場を見学し、車中または宿泊地で、いろいろ直面する諸問題のゼミナールを開催し本区

国民健保被保険者の方へ

被保険者証の更新について

その1

本年10月1日現在で、国民健康保険の被保険者証を更新(書替え)することになりました。

このことについてのチラシを保険料徴収員が8月中旬から被保険者のお宅にお届けしています。が、今号から4回にわたって、被保険者証更新についての注意点を連載します。

なぜ更新(書替え)をするのか

国民健康保険が発足してから、1年10か月たった現在、次のようなことが必要となってきました

- (1) はじめから被保険者であるひとの被保険者証は、余白も少なくなり、大分よくなってきたので、この辺で新しくすることが必要である。
- (2) 被保険者になったり、被保険者でなくなったりなど、資格や住所の異動が多いので、資格や住所の確認もする必要がある。
- (3) 被保険者証をもったまま所在不明となり、資格をなくしただけの被保険者証を無効にする必要がある。

の商工行政の進展策を考えようというもの。9月下旬予定

優良商店街視察および懇親会

商店街役員の一とたちを対象として、隣接界の代表的商店街を見学し前項と同じような方法で本区の商店街のありかたについて検討しようというもの

10月予定

商工青少年ホールのレジャー教室

今春3月開館したホールをなお一層区民のひとたちに知ってもらう、また中小企業に勤務している青少年が職場ですぐに役立つ科目(ペン習字、話し方、手品)

被保険者証の更新は以上の必要から、法規に基いて行なわれるものです。

いつ更新するか

昭和26年10月1日から10月31日までの1か月間に、23区一せいに実施します。

新しい被保険者証

いままでのものはふじ色でしたが、こんどは浅黄色(うす水色)です。

様式はだいたい同じですが、ただ有効期間が明記されることになり、昭和38年7月31日までです。したがって、この次の更新は明後年の7月に行なわれるわけです。

を含めた10日間ぐらいの教室を設けようというものが9月と10月

麹町地区内商店街診断

「商店街の建設はまず現状認識から」という観点で昨年神田商店街では既に実施し、その結果も公表しましたが、引き続き麹町地区商店街を診断して問題点の研究、発表しようというもの

10月、11月中

古本まつり

昨年実施した古本青空市は好評のうちに終わりましたが、昨年以上に本年も、古書籍商組合と共催して神保町を中心とする古書籍を広く宣伝し商店街の振興をはかろうというもの

10月27日から約1週間の予定

商工経済ゼミナール

業種団体の適当なもの、青年、商店主婦を中心として数回にわたり身近な問題について実施する。

商店コンクール

申込みは八月末日まで

本区の商業環境については先月号の店舗診断にもあったとおり、交通機関にもめづまれ有力な店が存在しているので固定客をしっかりと把握できる地利的条件に恵まれています。また反面ではデパートなどの大企業の進出によって商店街の商業活動に影響

をうけるなど、幾多の問題点が残されているといえましよう。

区では、これら商店および商店街の近代化と経営の合理化の問題をも含めて商業道徳の高揚を促進し、商店街の運営や共同事業の改善発展をはかることを目的として、「昭和36年度千代田区商店コンクール」を実施することとなり

ました。

また、このコンクールに入賞の商店および商店街は10月2日から行なわれる東京都商店コンクールに推せんすることになっていきます。

期日

実地審査 9月1日・2日 (申込みは8月31日まで)

入賞決定 9月5日

授賞式 9月下旬

参加資格

▽商店 店Ⅱ区内に店舗を有する

物品小売業者で一企業 常時30人以下のもの

▽商店街Ⅱ区内の商店街で法人 または任意に組織されている団体

申込み

申込み用紙に調書を添えて商工 観光課(2階)

補助金交付のお知らせ

区が共催または後援する行事、施設の設置等の計画のある商工団体は商工課にご相談ください。適当なものに補助金を交付します。

夏季施設のこどもたち(2)

夕食の時間が 待ちどおしい

—鎌倉臨海学園—

夢にまでみていた鎌倉臨海学園へとうとう着いた。門を入ると、広い庭があって、たくさんの木に囲まれた高い二階層が、ぼくらを待っていてくれた。これからの4日間が、楽しいと思うと、胸がわくわくした。まず、開校式を終えて食事をすまずと、楽しみにしていた海水浴の時間がきたので、勢ぞ



(遠山区長は各地にある夏季施設をそれぞれ視察しましたが、この写真は8月10日鎌倉臨海学園の昼食時視察中のものです)

ろいして海に出ると、静かな海がおだやかな波をたてて、お日さまにきらきら光っていた。ぼくらは、「わあっ」と声をたてて水に飛びこんだ。海の水は、暖かかった。みんな泳いで、とても楽しかった。夕食の時間が、またとても楽しい。芳林小学校のお友だちといっしょに、テーブルをかこんで楽しい食事をした。ご飯がおいしくて何度もおかわりをした。ぼくは、すい事当番のとき、お友だちと力を合わせて仕事をすること、いい勉強になった。おふとも、

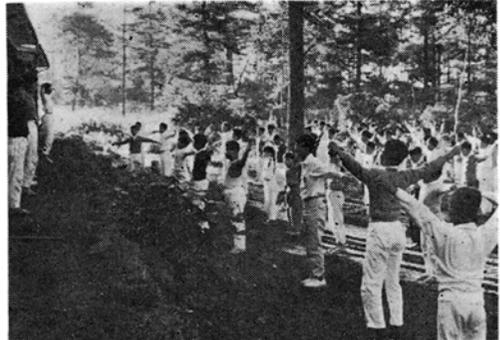
タイル張りだった。お友だちといっしょにおふろに入って、とてもいい気持ちだった。ぼくらは、千代田区に住んで、ほんとうにしあわせだと思つた。
(麴町小 5年 増永秀夫)

初めて経験する 団体生活の楽しさ

—軽井沢林間学校—

こうして作文を書いている今でも、楽しかった林間学校の思い出があとからあとから浮かんできます。

鬼押し出しのこつこつとした岩を、おっかなびっくり渡ったスリル満点のあの気持、すみきった水の照月湖でボートのろを自分でこいだ楽しさ。神聖でこそかて楽



しかったキャンプファイヤーなど数多くの思い出が、頭の中を駆けめぐります。けれど今までの生活の中で、いちばん私の感じたこと、教えられたこと、それは「団体生活」を味わつたことです。

「団体生活」の経験は、私にもありますが四日も生活をしたことは初めてです。学校も、ある意味では「団体生活」ですが、みんなといっしょに寝起きまでともにするのはちがいます。

ひとりひとりが、ふだん学校で見るときとは、こういう生活の中で見るときとは、ずいぶんちがっています。おもしろいと思ひました。おかつの不平を言ったり、自分かつてなことをしたり、かと思つと

それとはまるっきり反対の人もいて、いろいろ反省させられたこともありました。

楽しい思い出を残したり、「団体生活」の経験を得るのも、やはりこのような、ちゃんとした施設あつてこそだと思ひ、私たちはほんとうに幸福だと思ひました。

(一橋中 1年 林祝子)

(真夏でも27度を減多に越すことのない軽井沢の高原で、一日の日はラジオ体操から始まる。さぶやかな空気を胸一杯吸つて)

水あそびは、いちばん おもしろかった

—多摩川林間学校—

多摩川林間学校へ、2泊3日で行つて、帰るまでをふりかえつてみると、とても楽しかったことがたくさんあつた。

こどもかい・花火大かい・水あそび・などで、いっそう林間学校が楽しくなつた。こどもかいには、みんな「クイズ」「げき」「てじな」「うた」などいろいろなことをやっていた。へんたのしななことをやっていた。かわらでやつた。花火大かいは、かわらでやつた。安全な花火はぼくたちでやり、あふないのは先生がやつた。いちばんおもしろかつたのは、水あそびだつた。川にはいると、とてもつめたくかんじた。中にはゴムボートをもつていた人がいた。川は、流れがあまり早いので、流されそうだ。「ふな」「ざりがに」など

がいた。学校のまわりには、林があつて、せみがないでいた。前には池があり、さかなが30びきぐらいおよいでいた。

多摩動物公園へいった。はいって道を行くと、きじがはなしがいにされていた。まわりは林だ。ここには「ラクダ」「ダチョウ」「わし」「カモシカ」「ライオン」「ぞう」などがいた。中には上野の動物園にもない動物がいた。それは「マレーバク」といって、たいへんめずらしいものです。ぼくは「マレーバク」のことを、まぢがって「ありくい」とおもつた。
(神田小 4年 石塚保行)



(皇宮警察音楽隊のメロライにじつとききいる緑蔭学校のこどもたち)

